



大阪の「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産への登録を勧告されるなど、近頃古墳が注目を集めています。

名古屋市内にも約二百基の古墳が確認されており、最も集中しているのが名古屋市北東部の「志段味古墳群」です。

志段味古墳群は、名古屋市の最高峰「東谷山」とつながりをもつ



東谷山と大塚3号墳

ように、山の上や麓に四世紀から七世紀に造営され、前方後円墳、帆立貝式古墳、円墳など三十三基が現存しています。

今回は、いくつかの古墳などについて紹介させていただきます。

【白鳥塚古墳】

四世紀前

半に築造された前方後円墳で愛知県県下第三位の規模を誇ります。

後円部頂

部や斜面に石英がまかれ白く輝いていた外観から白鳥塚の名称の由来となったといわれています。

【東谷山白鳥古墳】

六世紀末

から七世紀前半に築造された円墳で、志段味古墳群で石室が唯一ほぼ完全な状



白鳥塚古墳 後円部頂部



東谷山白鳥古墳 石室

態で残っています。また、馬具や太刀などの遺物も出土しています。

【東大久手古墳】

五世紀末

に築造された帆立貝式古墳で、円筒埴輪が見つかっています。

【志段味大塚古墳】

五世紀後

半に築かれた帆立貝式古墳で、被葬者は庄内川流域の有力勢力の首長で、王権とも深い関係があったと考えられています。

この古墳は、当時の姿を復元しており、約五百体の埴輪の複製品が並べられています。

【体感！】

しだみ古墳群ミュージアム

志段味古墳群の出土品の鑑賞



東大久手古墳



志段味古墳

や、古墳がイドツアー、古代体験ができる施設です。



しだみ古墳群ミュージアム

名古屋市の中心部からほど近いところで古代を感じられてはいかがでしょうか。

◆ミュージアム所在地

愛知県名古屋守山区大字上志

段味前山一三六七

◆ミュージアムアクセス

【公共交通】JR高蔵寺駅から市バス志段味巡回 勝手塚下車 徒歩一分

【自動車】東名高速道路 守山スマートインターチェンジから約十分

